

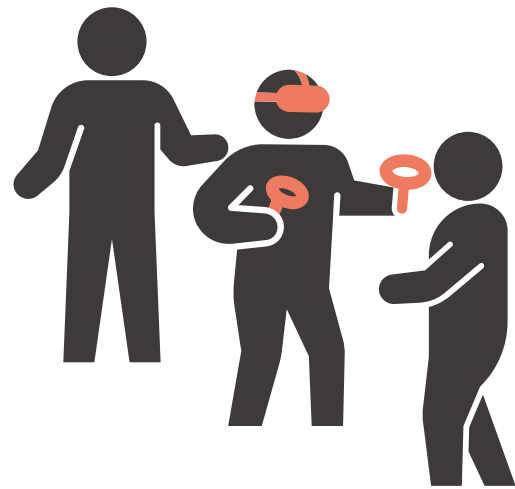


VR体験中の転倒、壁や机との激突等の事故が増えています。
運用前に必ず確認し、マニュアルに沿った運用をお願い致します。

介助者無しでの体験は禁止です。

VRは没入感が高く、現実に近い体験を提供します。
その為、転倒や体験者の予想外の動きによる壁への
激突の可能性があります。

体験者を支える **介助者(講師)を2名**用意し、
体験者の転倒、急に走り出したりといった予想外の
行動に備えて下さい。



介助者(講師)は
必ずコンテンツを複数回体験し、
シナリオの特性を理解して下さい。

シナリオによって、体験者の動きが異なります。
シナリオの特性をよく理解し、
体験者の行動予測が可能な状態で、
介助、アテンドを実施して下さい。



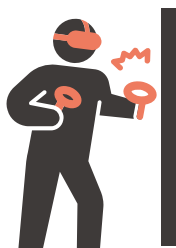


シナリオ毎に異なる危険があります。

コンテンツ内容によって、下図のような事故が起きる可能性があります。
介助者、講師は各マニュアル等をご確認いただき、内容をよく理解し、
体験を実施して下さい。



転倒



壁との激突



コントローラーを放り投げる



事故を避ける為に下図の内容についても厳守をお願いします。



マットを敷いての
ご体験を推奨します。



運動に適した靴を履いて
ご体験ください
スリッパ、サンダル、ハイヒール、
素足での体験は危険です



必ずコントローラーの
ストラップを手首を通して
使用して下さい



VR ゴーグルをかけている方を
押したり、引っ張ったりすることは
危険です

下記に当てはまる方のご利用はご遠慮下さい

- ・12歳以下の方
- ・妊娠中の方、心臓の弱い方、重い病気にかかっている方
- ・ペースメーカーなどの利用機器を装着している方
- ・泥酔されている方
- ・体調がすぐれない方
- ・聴覚、視覚に障害をお持ちの方

体験中にご気分が悪くなられた方は直ちに中止してください



メガネを使用されている方は、形状、大きさによってVRゴーグルが装着できない場合があります。
無理に使用すると、メガネの破損、目の周辺の怪我の恐れがあります。
メガネがゴーグルに入らない場合はメガネを外して体験してください。